

8-10 受賞・栄誉等一覧

- ・前田 理: 科学技術への顕著な貢献 2014 (ナイスステップな研究者)、
「化学反応の経路をコンピュータによって系統的に探索し予測する量子化学計算手法の開発」、科学技術・学術政策研究所 (平成 26 年 12 月)
- ・高木牧人: 平成 26 年度夏季日本化学会北海道支部優秀講演賞、
「 $\text{Au}_{n-m}\text{Ag}_m$ クラスタ ($n=7-9$) を触媒とした H-H 結合活性化: GRRM 法を用いた理論予測」、日本化学会北海道支部 (平成 26 年 7 月)
- ・原渕 祐: 日本化学会第 95 春季年会優秀講演賞 (学術)、
「無輻射失活経路の自動探索: 蛍光量子収率の定性的な予測へ向けて」、
日本化学会 (平成 27 年 3 月)
- ・熊谷諒太: 化学系学協会北海道支部 2015 年冬季研究発表会 優秀講演賞 (口頭部門)、
「Au(111)上に成長したグラフェンの表面構造観察」、
化学系学協会北海道支部 (平成 27 年 2 月)
- ・佐藤志野: 第 94 春季年会(2014) 学生講演賞、
「Co ポルフィリン修飾単分子層を介した電子移動過程の速度論的解析」、
日本化学会 (平成 26 年 4 月)
- ・佐藤志野: 第 8 回分子科学討論会 (広島) 2014 分子科学会優秀講演賞、
「分子層を介した電気化学反応における分子コンダクタンスの影響」、
分子科学会 (平成 26 年 10 月)
- ・鈴木健太郎: 2014 年光化学討論会 優秀学生発表賞 (ポスター)、
「Au/TiO₂ 界面でのプラズモン誘起光水酸化反応メカニズム」、
光化学協会 (平成 26 年 10 月)
- ・戸田貴大: 第 65 回コロイドおよび界面化学討論会ポスター賞、
「金ナノ構造担持酸化チタン電極を用いたプラズモニック光電返還電極の構造・特性制御」、日本化学会 コロイドおよび界面化学部会
(平成 26 年 9 月)
- ・Noboru Kitamura: Honorary Doctor of Nikolaev Institute of Inorganic Chemistry,
IVth International Workshop on Transition Metal Clusters, Sep. 2014
- ・石崎七海: 第 26 回配位化合物の光化学討論会優秀ポスター賞、
『アリアルホウ素置換基を有する Ru(II)錯体を用いた二酸化炭素光還元
反応の高効率化へ向けた試み (1) 光還元と電気化学的還元の比較検討』、
複合系の光機能研究会 (平成 26 年 8 月)
- ・Daiki Sugo: The ICPEPA-9 Outstanding Student Poster Paper Award,
“High-sensitive Fluorescence Detection Based on a Micro-assembly of Polymer
Chains Formed by Plasmon-based Trapping”, 9th International Conference on
Photo-Excited Processes and Applications, Oct. 2014

- ・若林 遼: 第 63 回高分子討論会優秀ポスター賞、
「水和構造の異なるポリアクリルアミド系温度応答性高分子における水溶液の相分離ダイナミクス」、高分子学会（平成 26 年 9 月）
- ・國頭正貴: 2014 ハロゲン利用ミニシンポジウムポスター賞、
「IF5-ピリジン-HF を利用したフッ化グリコシドの合成」、
臭素化学懇話会（平成 26 年 12 月）
- ・伊藤 肇: 北海道大学総長賞奨励賞、北海道大学（平成 26 年 3 月）
- ・関 朋宏: 日本化学会第 95 春季年会(2015) 優秀講演賞（学術）、
「金イソシアニド錯体のマルチカラーメカノクロミズム」(平成 27 年 3 月)
- ・Koji Kubota: the 7th HOPE Meeting Fellow Best Team Presentation Award, Team B
Presentation,
Japan Society for the Promotion of Science, Mar. 2015
- ・Kenta Sakurada: Student Poster Prize,
“Mechano- and Seeding-Triggered Single-Crystal-to-Single-Crystal Phase Transition of Gold(I) Isocyanide Complexes”, XXVI International Conference on Organometallic Chemistry (ICOMC-26), Jul. 2014
- ・櫻田健太: 優秀学生発表賞（口頭発表部門）、
「光照射による金原子間結合の収縮に誘起される金(I)イソシアニド錯体の単結晶—単結晶相転移」、2014 年光化学討論会（平成 26 年 10 月）
- ・櫻田健太: 優秀ポスター賞、
「機械的刺激および結晶接触をトリガーとした単結晶—単結晶相転移」、
2014 年度錯体化学若手の会北海道支部第 3 回勉強会（平成 26 年 11 月）
- ・高松雄輝: 優秀ポスター発表賞、
「多様な置換フェニル（フェニル）金(I)イソシアニド錯体の合成と多色発光特性を示す錯体の探索」、第 4 回 CSJ 化学フェスタ 2014
（平成 26 年 10 月）
- ・Yuta Takenouchi: 最優秀ポスター賞、
“Copper(I)-catalyzed asymmetric boryl substitution of allyl acetals”,
The IV AGH-HU Joint Symposium, Sep. 2014
- ・大熊 毅: Asian Core Program Lectureship Award,
“Enantioselective Hydrogenation and Isomerization with Chiral Ruthenium(II) Catalysts”, Dec. 2014
- ・溝田 萌: 平成 26 年度夏季 北海道支部優秀講演賞、
「オキサゾール類およびチアゾール類の光活性化を利用した新規分子内環化反応」、日本化学会北海道支部（平成 26 年 9 月）
- ・Yasunori Yamamoto, Tomohiko Shirai, Momoko Watanabe, Kzunori Kurihara, and Norio Miyaura: Molecules Best Paper Award 2015 3rd Prize, “Ru/Me-BIPAM-Catalyzed Asymmetric Addition of Arylboronic Acids to Aliphatic Aldehydes and alpha-Ketoesters”, MDPI AG, Jan. 2015

- ・ 白井智彦: 第 26 回万有札幌シンポジウム Best Poster 賞、
「カチオン性イリジウム/Me-BIPAM 触媒を用いる α -ケトアミドの分子内
直接不斉ヒドロアリアル化反応」、万有札幌シンポジウム組織委員会
(平成 26 年 7 月)
- ・ Tomohiko Shirai: The 3rd Frontier Chemistry Center International Symposium Poster Award,
“Ir(I)/Me-BIPAM-Catalyzed Enantioselective Intramolecular Direct
Hydroarylation of α -Keto Amides”, Frontier Chemistry Center (Hokkaido
University), Jun. 2014
- ・ 澤村正也: 有機合成化学協会 日産化学・有機合成新反応／手法賞、
「新規固相担持法に基づく高活性金属錯体触媒の開発」、有機合成化学協会
(平成 27 年 2 月)
- ・ 大宮寛久: Banyu Chemist Award (BCA) 2014,
「銅触媒の機能化に基づく高選択的有機合成反応の開発」、
万有生命科学振興国際交流財団 (平成 26 年 10 月)
- ・ Hirohisa Ohmiya: Thieme Chemistry Journal Award 2015, Thieme, Dec. 2014
- ・ 大宮寛久: 有機合成化学協会 中外製薬研究企画賞、
「求核性有機分子触媒による炭素-ホウ素結合活性化に基づく新合成
反応の開発」、有機合成化学協会 (平成 26 年 12 月)
- ・ 大宮寛久: 平成 26 年度北海道大学教育総長賞奨励賞、北海道大学 (平成 27 年 3 月)
- ・ 大宮寛久: 平成 26 年度北海道大学研究総長賞奨励賞、北海道大学 (平成 27 年 3 月)
- ・ 北條健太郎: 第 4 回 CSJ 化学フェスタ 2014 優秀ポスター発表賞、
「アルキルボランと第 1 級塩化アリル類のエナンチオ選択的銅触媒カップ
リングによる第四級不斉炭素中心の構築」、日本化学会 (平成 26 年 11 月)
- ・ 村上 遼: 第 61 回有機金属化学討論会ポスター賞、
「シリカ担持モノホスフィン-イリジウム触媒によるシクロプロパン
およびシクロブタン類の立体選択的 C-H ホウ素化反応」、
近畿化学協会有機金属部会 (平成 26 年 10 月)
- ・ 安田優人: 第 4 回 CSJ 化学フェスタ 2014 優秀ポスター発表賞、
「第 2 級アルキルボランとリン酸アリルの γ 位選択的立体特異的銅触媒
カップリング反応」、日本化学会 (平成 26 年 11 月)
- ・ 田中優貴: 第 25 回基礎有機化学会ポスター賞、
「動的な 8 の字型キラリティを有する環状テレフタルアミド誘導体の合成、
構造およびキラリティ制御」、基礎有機化学会 (平成 26 年 9 月)
- ・ 花田佳祐: 第 25 回基礎有機化学会ポスター賞、
「架橋鎖で連結された 4,4'-フェニルエチニリデンジアニリン類の合成と
その動的酸化還元挙動に基づくエレクトロクロミズム」、
基礎有機化学会 (平成 26 年 9 月)
- ・ 福岡 淳: 学会賞 (学術部門)、
「固体触媒によるセルロース分解の研究」、触媒学会 (平成 27 年 3 月)

- ・ 福岡 淳: 北海道大学研究総長賞 優秀賞、北海道大学 (平成 27 年 3 月)
- ・ 原 賢二: 北海道大学研究総長賞 奨励賞、北海道大学 (平成 27 年 3 月)
- ・ 小林広和: 北海道大学研究総長賞 奨励賞、北海道大学 (平成 27 年 3 月)
- ・ 清水研一: 北海道大学研究総長賞 奨励賞、北海道大学 (平成 27 年 3 月)
- ・ 大保政貴: 優秀講演賞 (ポスター部門)、
「第四級アンモニウムヒドロキンド触媒による CO₂ 固定反応の理論的解析」、化学系学協会北海道支部 2015 年冬季研究発表会 (平成 27 年 1 月)
- ・ 大仲亮太: 優秀講演賞、
「ZSM-5 を用いたナフサ関連物質接触分解の反応工学的解析」、触媒学会北海道支部 (平成 26 年 7 月)
- ・ 大仲亮太: 優秀講演賞、
「MFI 型メタロシリケートによるメタノールからの低級オレフィン選択合成」、化学系学協会北海道支部 2015 年冬季研究発表会実行委員会 (平成 27 年 2 月)
- ・ Hisaki Kondoh: Oral presentation award,
“Upgrading of heavy oil over TiO₂-ZrO₂ mixed oxide catalyst under superheated steam condition”, Universiti Teknologi Petronas & Kyushu Branch, The Society of Chemical Engineers, Japan & Daejeon/Chungnam Branch, Korean Institute of Chemical Engineers, Dec. 2014
- ・ 北野耕平: 第 28 回日本吸着学会研究発表会優秀ポスター賞、
「デキストラン添加によるマイクロハニカム状カーボンへのメソ孔導入」、日本吸着学会 (平成 26 年 10 月)
- ・ 佐藤耕大: 第 24 回化学工学・粉体工学研究発表会学術奨励賞、
「賦活カーボンを担体に用いた高分散高担持 Pt/C 触媒の合成」、化学工学会・粉体工学会 (平成 27 年 1 月)
- ・ 吉田誠一郎: 第 24 回化学工学・粉体工学研究発表会学術奨励賞、
「ヘテロポリ酸塩を固定化したマイクロハニカム状シリカによるセシウム的高速処理とその性能評価」、化学工学会・粉体工学会 (平成 27 年 1 月)
- ・ 小川 歩: 日本エネルギー学会石炭科学会議優秀賞、
「褐鉄鉱を用いるタール中窒素の分解除去：褐鉄鉱のピリジン分解性能に及ぼす共存ガスの影響」、日本エネルギー学会 (平成 26 年 10 月)
- ・ 岡野友香: 第 4 回 CSJ 化学フェスタ優秀ポスター賞、
「強発光性銅(Ⅰ)複核錯体のジホスフィン配位子による発光色制御」、日本化学会 (平成 26 年 11 月)
- ・ 小川知弘: 優秀ポスター賞、
「パラトリルピリジンを有するアニオン性白金(Ⅱ)錯体の対イオンによる発光挙動変化」、錯体化学若手の会夏の学校 2014 (平成 26 年 8 月)

- Giancarlo Soriano Lorena:
 Best Presentation awards,
 “Electronic Properties of Hybrid Organic-Inorganic Perovskites and Its Application to Solution Processable Devices”, JSPS Core-to-Core/Leverhulme Trust Joint Workshop, Otaru 2014 “Organic Electronics of Highly-Correlated Molecular Systems”, Oct. 2014
- 居城邦治: 高分子学会賞（技術）、
 「ハニカムフィルムの生産技術とその応用」、高分子学会（平成 26 年 6 月）
- Hideyuki Mitomo: Best Poster Award,
 “Preparation of tunable plasmonic device using hydrogels”,
 The 2014 Asian Conference on Nanoscience and Nanotechnology (Asia NANO 2014), Oct. 2014
- 三友秀之: MMS 賞、
 2014 年度「貴金属に関わる研究助成金制度」TANAKA ホールディングス株式会社（平成 27 年 3 月）
- Ryo Iida: Best Poster Award,
 “Self-Assembly of Janus Gold Nanoparticles in Water”,
 The 2014 Asian Conference on Nanoscience and Nanotechnology (Asia NANO 2014), Oct. 2014
- 飯田 良: 第 49 回高分子学会北海道支部研究発表会優秀ポスター賞、
 「オリゴエチレングリコール誘導体を用いた温度応答性金ナノ粒子の作製」、
 高分子学会北海道支部（平成 27 年 1 月）
- Jinjian Wei: 2014 年度北海道高分子若手研究会優秀ポスター賞、
 “Virus-Capsid-like Assembly of Gold Nanoparticles”,
 高分子学会北海道支部（平成 26 年 8 月 30 日）
- 杉村尚俊: 日本化学会第 95 春季年会学生講演賞、
 「ウイルス内部ナノ空間を利用した RNA 分解反応場の構築とその評価」、
 日本化学会（平成 27 年 3 月）
- 田崎太悠: 第 49 回高分子学会北海道支部研究発表会優秀ポスター賞、
 「RNA 被覆金ナノ粒子のアジュバント効果におけるサイズ・形状依存性」、
 高分子学会北海道支部（平成 27 年 1 月）
- 日夏幸雄: 第 69 回（平成 26 年度）日本セラミックス協会賞（学術賞）、
 「希土類が物性の主役となる酸化物の多彩な構造と磁氣的性質の解明」、
 日本セラミックス協会（平成 26 年 11 月）
- 井上博貴: 平成 26 年度日本セラミックス協会東北北海道支部研究発表会学生
 優秀発表賞、
 「一次元鎖構造を有するホウ酸塩化合物 $\text{Sr}_6\text{LnFe}(\text{BO}_3)_6$ (Ln=希土類元素)の
 合成と結晶構造および磁氣的性質」、
 日本セラミックス協会東北北海道支部会（平成 26 年 11 月）

- ・ 鱒渕友治: 平成 26 年度日本化学会北海道支部奨励賞、
「酸窒化物無機材料の酸素と窒素が形成する特異な結晶構造の解明」、
日本化学会北海道支部（平成 27 年 1 月）
- ・ Daixi Chen: Student Poster Award,
“Characterization of partially decomposed SrTaO₂N perovskite”, Nagoya
Univ.-Tsinghua Univ.-Toyota Motor Corp.-Hokkaido Univ. Joint Symposium
—Materials Science and Nanotechnology for the 21st Century—, Jul. 2014
- ・ 長浜太郎: 日本磁気学会 学会活動貢献賞、
「第 37 回日本磁気学会学術講演会北海道開催への貢献」、
日本磁気学会（平成 26 年 9 月）
- ・ 高城拓也: CSJ フェスタ優秀ポスター発表賞、
「分子線エピタキシー法を用いた LiTi₂O₄ 薄膜及び CoFe₂O₄/LiTi₂O₄ 多層膜
の作製」、日本化学会（平成 26 年 11 月）
- ・ 田村貴大: 優秀講演賞、
「固体挿入 CVD 法によるダイヤモンド薄膜へのドーピング法の開発」、
日本化学会北海道支部（平成 26 年 8 月）
- ・ 田村貴大: CSJ フェスタ優秀ポスター発表賞、
「固体挿入 CVD 法によるダイヤモンド薄膜へのドーピング法の開発」、
日本化学会（平成 26 年 11 月）
- ・ Hideo Kaiju, Haruya Kasa, Takashi Komine, Taro Abe, Takahiro Misawa, and Junji Nishii:
2014 Material Research Society Spring Meeting Best Poster Presentation Award,
“Magnetic Properties of Spin Quantum Cross Devices Utilizing Stray Magnetic
Fields”, Apr. 2014
- ・ Hideo Kaiju: MSJ Young Scientist Award,
“Magnetic properties on FeAl stripes and dots induced by nanosecond pulsed
laser irradiation”, The Magnetics Society of Japan, Sep. 2014
- ・ 川口慶雅: 平成 26 年度日本セラミックス協会東北北海道支部研究発表会学生優秀
発表賞、
「コロナ放電処理による重ね合わせガラス間のアルカリイオン移動」、
日本セラミックス協会東北北海道支部（平成 26 年 11 月）
- ・ Hiroto Tachikawa: Top Cited Paper in Chemical Physics, 2013-2014,
“Hiroto Tachikawa and Tomoya Takada, Ionization dynamics of the water trimer:
A direct ab initio MD study, Chemical Physics 415 (2013) p.76–83”, Elsevier,
Feb. 2015
- ・ 辻 悦司: 10th International Symposium on Electrochemical Micro & Nanosystem
Technologies Distinguished Poster Award, ”Nanostructural Control and
Photocatalytic Application of Anodic TiO₂ Nanochannel Films”, Nov. 2014

- Katsutoshi Nakayama: 2nd International Symposium on Anodizing Science and Technology AST2014
Best Poster Award,
“Fabrication of Superoleophobic Hierarchical Surfaces on Aluminum by Chemical Etching and Anodizing”, Anodizing Research Society, The Surface Finishing Society of Japan, Jun. 2014
- 山崎壮矩: 第30回ライラックセミナー Best Poster Award,
“Pt/Platelet Carbon Nanofibers Synthesized by Lipid Phase Carbonization in Porous Anodic Alumina Templates for Oxygen Reduction Reaction”,
The Hokkaido Branch of Electrochemical Society of Japan, Jun. 2014
- 富澤良亮: 化学系学協会北海道支部 2015年冬季研究発表会優秀講演賞 (ポスター部門)、
「鉄の多孔質アノード酸化皮膜の形態制御とその皮膜特性」、日本化学会 (平成27年1月)
- 平賀拓也: 第131回表面技術協会講演大会学術奨励講演賞 (ポスター部門)、
「ステンレス鋼のフッ化物含有有機電解液中におけるアノード酸化挙動」、表面技術協会 (平成27年3月)
- 中西貴之: 日本セラミック協会進歩賞、
「光機能を示す希土類ガラスセラミックスおよび希土類ナノ結晶の創成」、日本セラミック協会 (平成26年1月)
- 大曲 駿: 第26回配位化合物の光化学討論会優秀ポスター賞、
「テルビウムとガドリニウムで構成された九核ランタニドクラスターの発光メカニズム」、複合系の光機能研究会 (平成26年8月)
- 大曲 駿: 2014年光化学討論会優秀学生発表賞 (ポスター)、
「九核ランタニドクラスターにおける発光メカニズムの解明」、光化学協会 (平成26年10月)
- 大曲 駿: 化学系学協会北海道支部 2015年冬季研究発表会優秀講演賞 (口頭部門)、
「エネルギー移動のループを利用した希土類クラスターの発光増強」、日本化学会 (平成27年1月)
- Akira Kawashima: The 3rd Frontier Chemistry Center International Symposium Poster Award,
“Remarkable Faraday Effects of EuS–Au Nanosystems”, Frontier Chemistry Center (Hokkaido University), Jun. 2014
- 神 実紗子: 材料と環境 2014「腐食防食学会創立40周年記念大会」若手優秀講演賞、
「鋼板水素透過現象に対する水素発生面の物質輸送が及ぼす影響」、腐食防食学会 (平成26年5月)
- Yu Takabatake: The 3rd Frontier Chemistry Center International Symposium Poster Award,
“Effect of Metallographic Structure on Electrochemical Oxidation of Pure Iron”, Frontier Chemistry Center (Hokkaido University), Jun. 2014

- Yuichi Hirai: 15th Chitose International Forum on Photonics Science & Technology Poster Award,
 “Photo and thermophysical properties of Eu(III) complexes with bidentate phosphine oxide ligands”, Chitose Institute of Science & Technology, Oct. 2014
- 平井悠一: 優秀発表賞、
 「希土類錯体の形態制御および光物性」、文部科学省科学研究費補助金新学術領域「元素ブロック高分子材料の創出」第3回合同修士論文発表会（平成27年3月）
- Satoshi Wada: The Best Presentation Award,
 “Magneto-optical Properties of Nonanuclear Tb(III) Clusters with Chiral Ligands”, The First International Workshop in a Hokkaido Branch of Japan Society of Coordination Chemistry, Jul. 2014
- 和田智志: 優秀ポスター賞、
 第26回配位化合物の光化学討論会、「キラル配位子を導入した九核 Tb(III) クラスターの光物性とファラデー効果特性」、複合系の光機能研究会（平成26年8月）
- Satoshi Wada: 15th Chitose International Forum on Photonics Science & Technology Poster Award,
 “Synthesis of Nonanuclear Tb(III) Clusters with Chiral Ligands”, Chitose Institute of Science & Technology, Oct. 2014
- 和田智志: 2014年光化学討論会優秀学生発表賞（ポスター）、
 「キラル配位子を導入した九核 Tb(III) クラスターの CPL とファラデー回転特性」、光化学協会（平成26年10月）
- 和田智志: CSJ 化学フェスタ 2014 優秀ポスター賞、
 「キラルな九核 Tb(III) クラスターのファラデー回転特性」、日本化学会（平成26年10月）
- 小門憲太: Soft Matter 講演賞、
 「AIE 骨格で架橋されたゲルの機械的性質と発光特性」、第26回高分子ゲル研究討論会（平成27年1月）
- Daisuke Inoue: Poster Award,
 “Pattern formation of microtubules triggered by stretch stimuli”, The 15th Ries-Hokudai International Symposium 響 [hibiki], Dec. 2014
- 石渡拓己: 第4回 CSJ フェスタ優秀ポスター発表賞、
 「結晶架橋法による高分子ゲルの形状と構造の制御」、日本化学会（平成26年11月）
- 石渡拓己: 最優秀講演賞、
 「Metal-Organic Framework の結晶構造を反映した高分子ゲルの作製」、第23回有機結晶シンポジウム（平成26年9月）

- Takumi Ishiwata: The 3rd Frontier Chemistry Center International Symposium Poster Award, “Preparation of Polyhedral Polymer Gels from Metal-Organic Frameworks as Templates”, Frontier Chemistry Center (Hokkaido University), Jun. 2014
- 石渡拓己: 第 63 回高分子学会年次大会優秀ポスター賞、
「Metal-Organic Framework を鋳型とした異方膨潤ゲルの作製」、
高分子学会（平成 26 年 5 月）
- 谷口諒輔: 2014 年北海道高分子若手研究会優秀ポスター賞、
「AIE 骨格を架橋点に導入したネットワークポリマーの機械的性質と発光特性」、高分子学会北海道支部（平成 26 年 8 月）
- 永田俊次郎: 第 63 回高分子学会年次大会優秀ポスター賞、
「温度応答性高分子を修飾した Metal-Organic Framework におけるゲスト分子の放出制御」、高分子学会（平成 26 年 5 月）
- 魚崎浩平: 第 18 回日本表面科学会学会賞、
「固液界面におけるその場構造の理解と制御に基づく機能性物質相の創製」
日本表面科学会（平成 26 年 5 月）
- Elumalai Ganesan: 第 3 回 GREEN 拠点賞 長期 RA 賞、
ナノ材料科学環境拠点（平成 26 年 6 月）
- Chauhan Shipra: Award for Encouragement of Research in IUMRS-ICA 2014 Symposium A-7 from International conference in Asia 2014 (IUMRS ICA 2014),
“Fabrication and characterization of Pt and ceria nanowire interface for improvement of CO tolerance and ORR on Pt”, International Union of Materials Research Society/ Materials research society of Japan, Aug. 2014
- 増田卓也: 共用・計測 合同シンポジウム 2015 Excellent ポスター賞、
「シンクロトロン放射 X 線を用いた固液界面プロセスその場観測」、
物質・材料研究機構（平成 27 年 3 月）
- 増田卓也: 第 34 回表面科学学術講演会講演奨励賞（若手研究者部門）、
「金および白金電極表面上におけるナフィオン吸着脱離挙動」、
日本表面科学会（平成 26 年 11 月）
- 増田卓也: 第一回「3D 活性サイト科学」公開ワークショップ ポスター賞 1 位、
「シンクロトロン放射 X 線を用いた固液界面その場観測」、
新学術領域研究「3D 活性サイト科学」（平成 26 年 11 月）
- Sari Ogasawara: 18th Korean Peptide Protein Society Symposium (KPPS) Travel Award,
“Suppression of Cancer Cell Proliferation through PPM1D Phosphatase Inhibition”, The Japanese Peptide Society, Jun. 2014
- Sari Ogasawara: 18th Korean Peptide Protein Society Symposium (KPPS) Young Scientist Award,
“Suppression of Cancer Cell Proliferation through PPM1D Phosphatase Inhibition”, 18th Korean Peptide Protein Society Symposium (KPPS), Jul. 2014

- ・小笠原紗里: 第 51 回日本生化学会北海道支部例会 優秀ポスター賞、
「PPM1Dホスファターゼ阻害を介した癌細胞増殖抑制」、
日本生化学会北海道支部 (平成 26 年 7 月)
- ・ Yuhei Kiyota: 18th Korean Peptide Protein Society Symposium (KPPS) Travel Award,
“Substrate Preference of Human PPM1 Ser/Thr Phosphatase Family”,
The Japanese Peptide Society, Jun. 2014
- ・小境夕紀: 北海道大学大塚賞、北海道大学 (平成 27 年 3 月)
- ・ Jose Isagani B. Janairo:
The 3rd Frontier Chemistry Center International Symposium Poster Award,
“Enhancing Pd Biomineralization through Manipulation of Peptide Spatial
Orientation and Buffer Selection”, Frontier Chemistry Center (Hokkaido
University), Jun. 2014
- ・塚原七星: 第 51 回日本生化学会北海道支部例会 優秀ポスター賞、
「脂質分子によるPPM1DホスファターゼILKAPの活性調節」、
日本生化学会北海道支部 (平成 26 年 7 月)
- ・塚原七星: 平成 26 年度日本化学会北海道支部 2014 年夏季研究発表会 優秀講演賞、
「PPM1ホスファターゼILKAP活性に対する脂質分子の効果」、
日本化学会北海道支部 (平成 26 年 9 月)
- ・ Yu Toguchi: The 3rd Frontier Chemistry Center International Symposium Poster Award,
“Analysis of p53 Mutation for Dominant Negative Effect in Transcriptional
Activity”, Frontier Chemistry Center (Hokkaido University), Jun. 2014
- ・ Yu Toguchi: Award for Excellence at Poster Presentation, Annual Meeting of JPS,
“Quantitative analysis of p53 hetero-tetramers for dominant negative effect in
transcriptional activity”, The Japanese Peptide Society, Oct. 2014
- ・ 峯 健太: 化学系学協会北海道支部 2015 年冬季研究発表会 優秀講演賞、
「DNA高次構造体を介した多量体化バイオミネラル化ペプチドに
よる銀ナノ構造体形成」、日本化学会北海道支部 (平成 27 年 2 月)
- ・小倉麻梨子: 第 24 回金属の関与する生体関連反応シンポジウム ポスター賞、
「鉄制御蛋白質 IRP におけるシグナル伝達分子としての特異的なヘム
配位環境」、日本薬学会 物理系薬学部会 (平成 26 年 6 月)
- ・今野翔平: 日本化学会北海道支部 2014 年夏季研究発表会 優秀講演賞、
「シトクロム c の立体構造形成過程における脱水和機構 ; 圧力効果を
用いた解析」、日本化学会北海道支部 (平成 26 年 7 月)
- ・今野翔平: 第 4 回 CSJ 化学フェスタ 2014 優秀ポスター発表賞、
「圧力効果を用いたシトクロム c の立体構造形成過程における脱水和
機構の解析」、日本化学会 (平成 26 年 10 月)
- ・佐々木美穂: 第 47 回酸化反応討論会優秀ポスター賞、
「コレラ菌由来 DyP 型ペルオキシターゼの色素分解反応における活性
部位の同定」、第 47 回酸化反応討論会実行委員会 (平成 26 年 11 月)

- ・佐藤 航: 2015 年日本生物物理学会北海道支部例会発表賞、
「シトクロム c-シトクロム c 酸化酵素間の電子伝達反応における浸透圧を用いた相互作用解析」、日本生物物理学会北海道支部
(平成 27 年 3 月)
- ・柴田明宏: 日本化学会北海道支部 2014 年夏季研究発表会 優秀講演賞、
「ヒト由来タンパク質 PGRMC1 のナノディスク化とステロール生合成系酵素 CYP51 との分子間相互作用」、日本化学会北海道支部(平成 26 年 7 月)
- ・西谷雄大: 第 24 回金属の関与する生体関連反応シンポジウム ポスター賞、
「ヘム依存性酸化修飾による鉄代謝制御タンパク質 IRP2 の機能制御機構」、日本薬学会 物理系薬学部会 (平成 26 年 6 月)
- ・渡部祐太: 第 24 回金属の関与する生体関連反応シンポジウム ポスター賞、
「蛍光偏光解消度測定による鉄代謝制御タンパク質 IRP-標的 mRNA 相互作用に対するヘムの影響」、日本薬学会 物理系薬学部会
(平成 26 年 6 月)
- ・梶谷卓也: 日本遺伝学会第 86 回大会 Best Poster 賞、
「RNAPI-CTDSer7 のリン酸化は新生 non-codingRNA のクロマチン結合を安定化させることで、RNAi 依存的ヘテロクロマチン形成を制御する」、
日本遺伝学会 (平成 26 年 9 月)
- ・Haruki Mizoguchi: Finalists for 2014 Reaxys PhD Prize,
“Biogenetically inspired synthesis and skeletal diversification of indole alkaloids”,
Jun. 2014
- ・櫻井健太郎: 日本化学会第 94 春季年会 学生講演賞、
「アザジラクチンの全合成研究」、日本化学会 (平成 26 年 4 月)
- ・竹内公平: 日本化学会第 94 春季年会 学生講演賞、
「パラウアミンの全合成研究」、日本化学会 (平成 26 年 4 月)
- ・覚知豊次: 2014 年度高分子学会三菱化学賞、
「機能性材料への応用を目指した有機分子触媒重合の開拓」、
高分子学会 (平成 26 年 9 月)
- ・土田晋士: 2014 年度北海道支部研究発表会 優秀講演賞、
「ヒドロシランを用いたアクリル系モノマーのグループトランスファー重合」、高分子学会北海道支部 (平成 27 年 1 月)
- ・宮地香奈: 平成 26 年度夏季北海道支部優秀講演賞、
「両親媒性アイソタクティックジブロックコポリマーの精密合成」
日本化学会北海道支部 (平成 26 年 9 月)
- ・斎藤憲吾: 日本化学会秋季事業 第 4 回 CSJ 化学フェスタ 2014 優秀ポスター発表賞、
「ポリフルオレンを基盤とした Rod-Coil 型ブロック共重合体の合成と特性評価」、日本化学会 (平成 26 年 11 月)

- 笹森哲弥: 北海道高分子若手研究会優秀ポスター賞、
「主鎖中央にアゾベンゼンを有するポリ乳酸の合成と光応答性」、
高分子学会北海道支部（平成 26 年 8 月）
- 高島象一: 高分子学会北海道支部研究発表会 優秀ポスター賞、
「ロジウム触媒を用いた末端エチニル化ポリチオフェンのグラフト重合」、
高分子学会北海道支部（平成 27 年 1 月）
- 張 瑤: 北海道高分子若手研究会優秀ポスター賞、
“Synthesis and Nanoparticle Formation of Triblock Copolymers Consisting of
Origosaccharide and Polystyrene”, 高分子学会北海道支部（平成 26 年 8 月）
- 吉田康平: 夏季研究発表会優秀講演賞、
「種々のアーム数を有する星型ポリ(N-イソプロピルアクリルアミド) の
合成と熱応答特性」、日本化学会北海道支部（平成 26 年 9 月）
- Kohei Yoshida: Outstanding Poster Award,
“Synthesis and Thermoresponsive property of Well-defined Star-Shaped
Poly(N-isopropylacrylamide)”, Taiwan-Japan Bilateral Polymer Symposium,
Nov. 2014
- 蓬田昌伸: 高分子学会北海道支部研究発表会優秀ポスター賞、
「分子内菌頭反応による大環状ポリ(3-ヘキシルチオフェン)の合成」、
高分子学会北海道支部（平成 27 年 1 月）
- 高岡晃教: 平成 26 年度北海道大学教育総長賞 優秀賞（平成 26 年 3 月）
- 亀岡章一郎: Young Investigator Award,
「*Helicobacter pylori* 感染による Interleukin-1 β 産生誘導機構の解析」、
第 79 回日本インターフェロン・サイトカイン学会（平成 26 年 6 月）
- 大岡敦子: 北海道大学大塚賞、北海道大学（平成 27 年 3 月）